別記様式第30　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ①

|  |
| --- |
| パッケージ型消火設備試験結果報告書試験実施日　　　年　　月　　日　試験実施者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 用途 | 　　　(　　　)項　　　　 | 構造 | Ａ　・　Ｂ　・　Ｃ |
| 延べ面積 | ｍ2　　　 | 階数 | 地上　　階　　地下　　　階 |
| 機器 | 認定番号 | 号　　 | 製造者 |  | 設置個数 |  |
| 試　　　験　　　項　　　目 | 種 別・容 量 等 の 内 容 | 結果 |
| 外　　　　　　観　　　　　　試　　　　　　験 | パッケージ | 設備 | ―――― |  |
| ユニット | 構造・性能 | ―――― |  |
| 本体 | ―――― |  |
| 表示等 | ―――― |  |
| 貯蔵消火薬剤 | 種類　　　　消火薬剤量　　　　Ｌ |  |
| 消火薬剤貯蔵容器等 | 機器 | 蓄圧式 | 貯蔵容器 | ―――― |  |
| 容器弁 | ―――― |  |
| バルブ類 | ―――― |  |
| 指示圧力計 | ―――― |  |
| 加圧式 | 貯蔵容器 | ―――― |  |
| バルブ類 | ―――― |  |
| 安全装置 | ―――― |  |
| 加圧用ガス容器等 | 機器 | 加圧用ガス容器 | ―――― |  |
| 容器弁 | ―――― |  |
| バルブ類 | ―――― |  |
| 圧力調整器 | ―――― |  |
| 配管 | ―――― |  |
| 加圧用ガス | 種別 |  |  |
| ガス量 | ＭＰa　　 |  |
| 起動装置 | ―――― |  |

パッケージ型消火設備　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試　　　　験　　　　項　　　　目 | 種 別・容 量 等 の 内 容 | 結果 |
| 外　観　試　験 | ホース、ホースリール等 | ホース | ｍ　 |  |
| ホースリール、ホース架 | ―――― |  |
| ノズル、ノズル開閉弁 | ―――― |  |
| 電源 | 常用電源 | Ｖ　 |  |
| （内蔵型のものに限る。） |  |  |
| 機　能　試　験 | 作　動　試　験 | 貯蔵容器等 | 容器弁 | ―――― |  |
| 指示圧力計 | ―――― |  |
| バルブ類 | ―――― |  |
| 圧力調整器 | ―――― |  |
| 非常電源 | 電源自動切替機能 | ―――― |  |
| 端子電圧・容量 | 　　　　　　　Ｖ　　　　　ＡＨ　 |  |
| 総合試験 | 総合作動試験 | ノズル開閉弁 | ―――― |  |
| 放射状況 | 放射時間　　　　　　　　　秒 |  |
| 消火薬剤の漏れ | ―――― |  |
| 備　　　　　考 |  |

備考１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　２　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

　　３　Ａは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Ｂは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びＣはＡ及びＢ以外のものをいう。

　　４　結果の欄には､良否を記入すること。

　　５　非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあっては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。